

事 務 連 絡
令和7年10月3日

各森林管理局

請負事業体等労働安全衛生担当者 殿

林野庁業務課
企画官（水源地域整備担当）

請負事業体等の重大災害の発生について（概略）

標記について、下記のとおり概略をお知らせいたします。
なお、本件災害概要等については別途ご連絡いたします。

- 1 災害発生局署： 東北森林管理局 宮城北部森林管理署
- 2 事業の種類： 生産事業（森林環境保全整備事業 保育間伐活用型・保護伐・育成受光伐）
- 3 災害発生日： 令和7年9月8日（月）
（死亡：令和7年9月8日（月））
- 4 被災者年齢等： 33歳、男性
- 5 従事作業： 運材作業
- 6 被災概要： 被災者が、フォワーダで材を搬出するため、森林作業道を走行中、何らかの原因によりフォワーダが後進したことにより森林作業道から谷に転落し、フォワーダが斜面に激突しキャビン部分が押し潰され被災したものと推定。

災害発生位置図
宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林 104 林班つ8 小班
(1/200,000)

北日本索道株式会社
住所：秋田県湯沢市皆瀬字二ツ石 95-5

災害発生箇所

鳴子森林事務所

大崎市民病院 鳴子温泉分院

鳴子警察署 鬼首駐在所

鳴子警察署

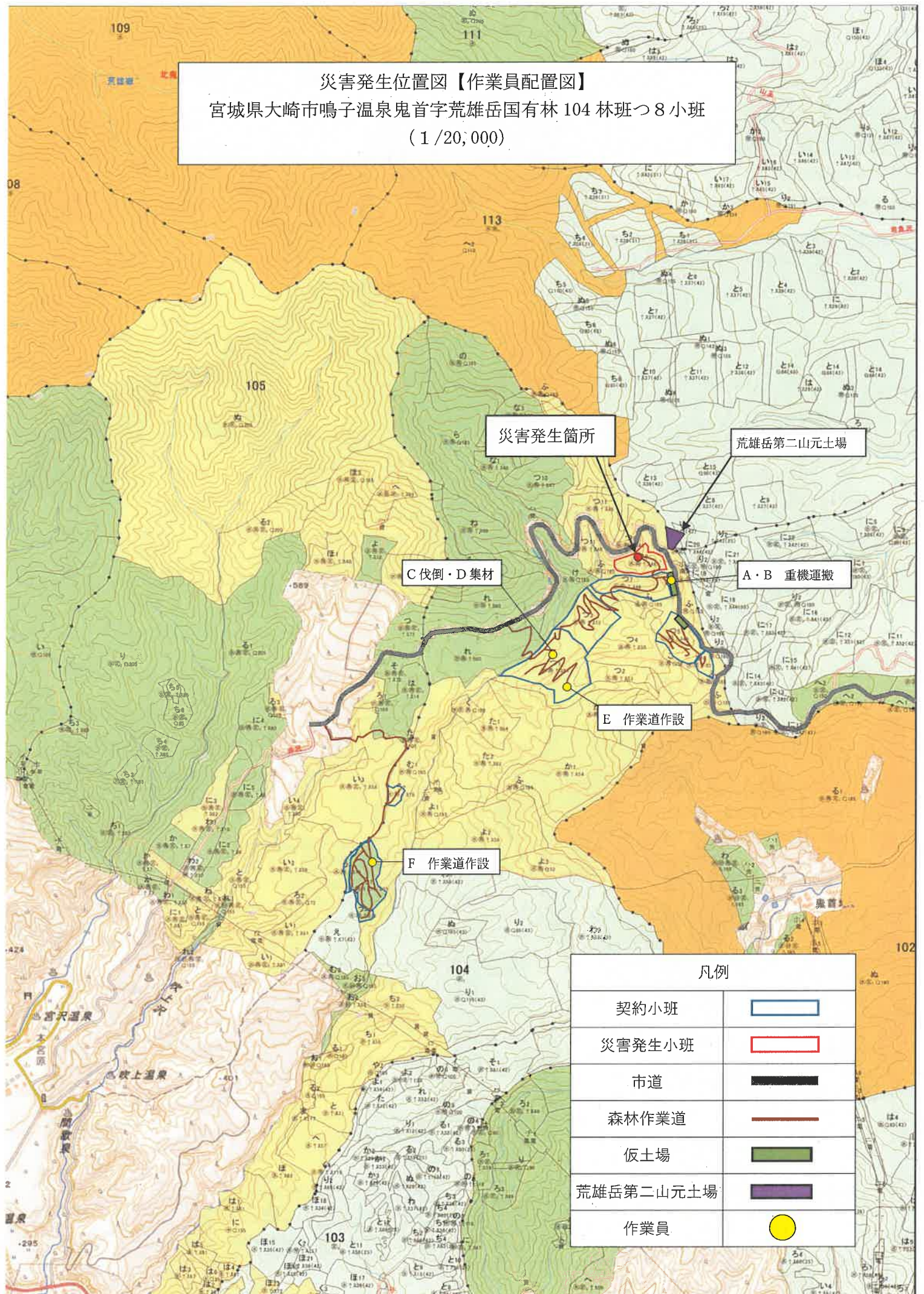
鳴子消防署

災害発生箇所からの 距離及び時間	各機関	距離 (km)	時間 (分)
	宮城北部森林管理署	50.4	70
	北日本索道株式会社	67.5	90
	鳴子警察署	19.3	30
	鳴子警察署 鬼首駐在所	8.1	15
	鳴子消防署	21.4	32
	大崎市民病院	50.9	70
	大崎市民病院 鳴子温泉分院	18.8	30

宮城北部森林管理署

大崎市民病院

災害発生位置図【作業員配置図】
宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林 104 林班つ8小班
(1/20,000)



災害発生位置図

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林 104 林班つ 8 小班
(1 / 5, 000)

1
↑ス46

な2
水鳥↑ス

水鳥↑ス46

つ10
水鳥↑ス47

水鳥Q185

つ11
水鳥↑ス46

災害発生箇所

つ9
水鳥↑ス46

と13
↑ス36<42>

と15
Q90<43>

と8
↑ス37<42>

荒雄岳
第二山元土場

り1
↑ス44<42>

つ11
水鳥↑ス46

つ8
水鳥↑ス46

け
水鳥Q185

水鳥Q185

つ7
水鳥↑ス46

水鳥Q185

つ3
水鳥↑ス52

つ1
水鳥↑ス54

つ2
水鳥↑ス53

水鳥Q185

か2
水鳥Q53

か3
水鳥↑ス53

↑カ64

凡例	
契約小班	
災害発生小班	
市道	
森林作業道	
仮土場	
荒雄岳第二山元土場	
沢	

災害発生箇所現況写真①

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林104 林班つ8小班

荒雄岳第二山元土場



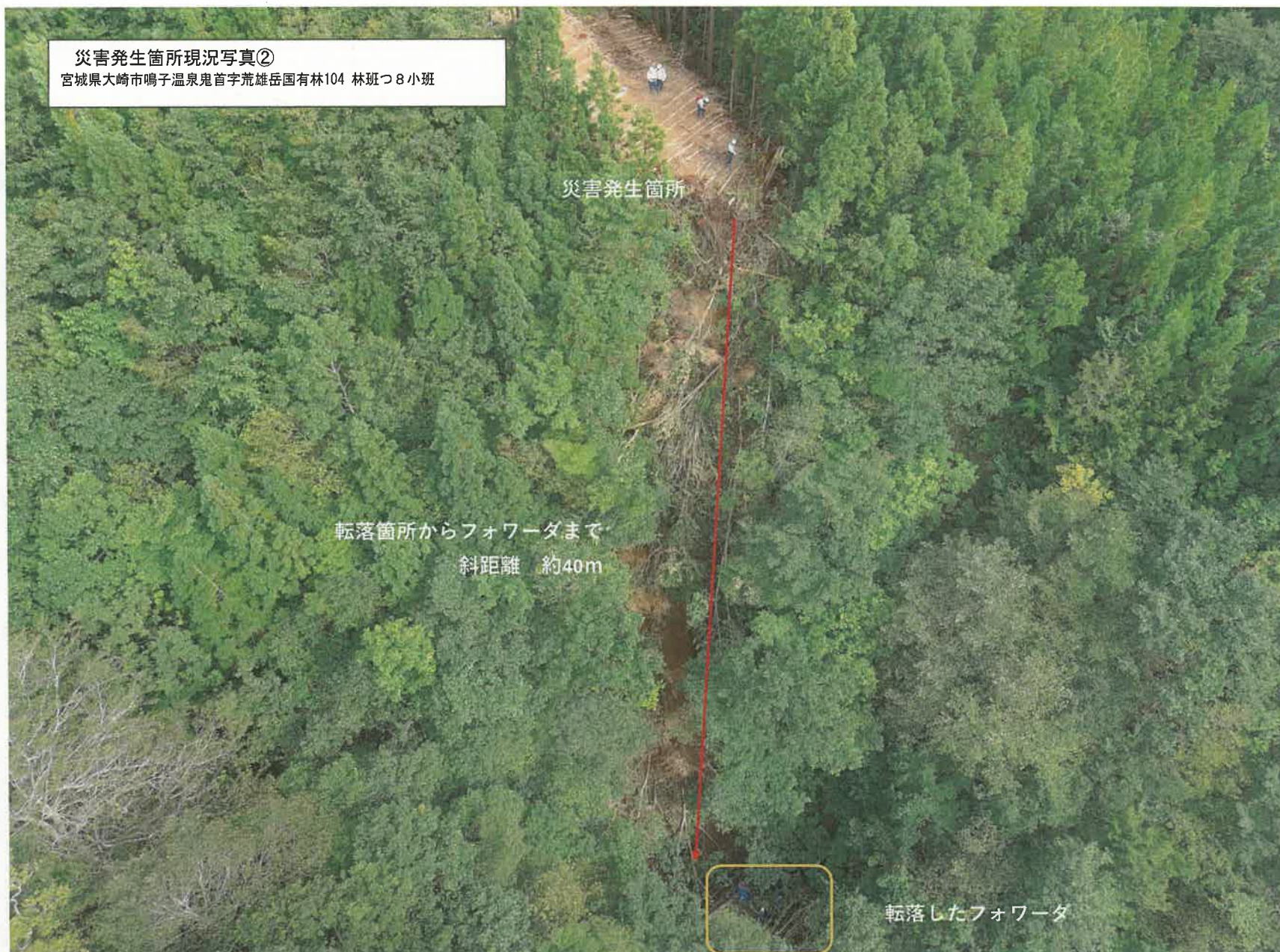
災害発生箇所現況写真②

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林104 林班つ8小班

災害発生箇所

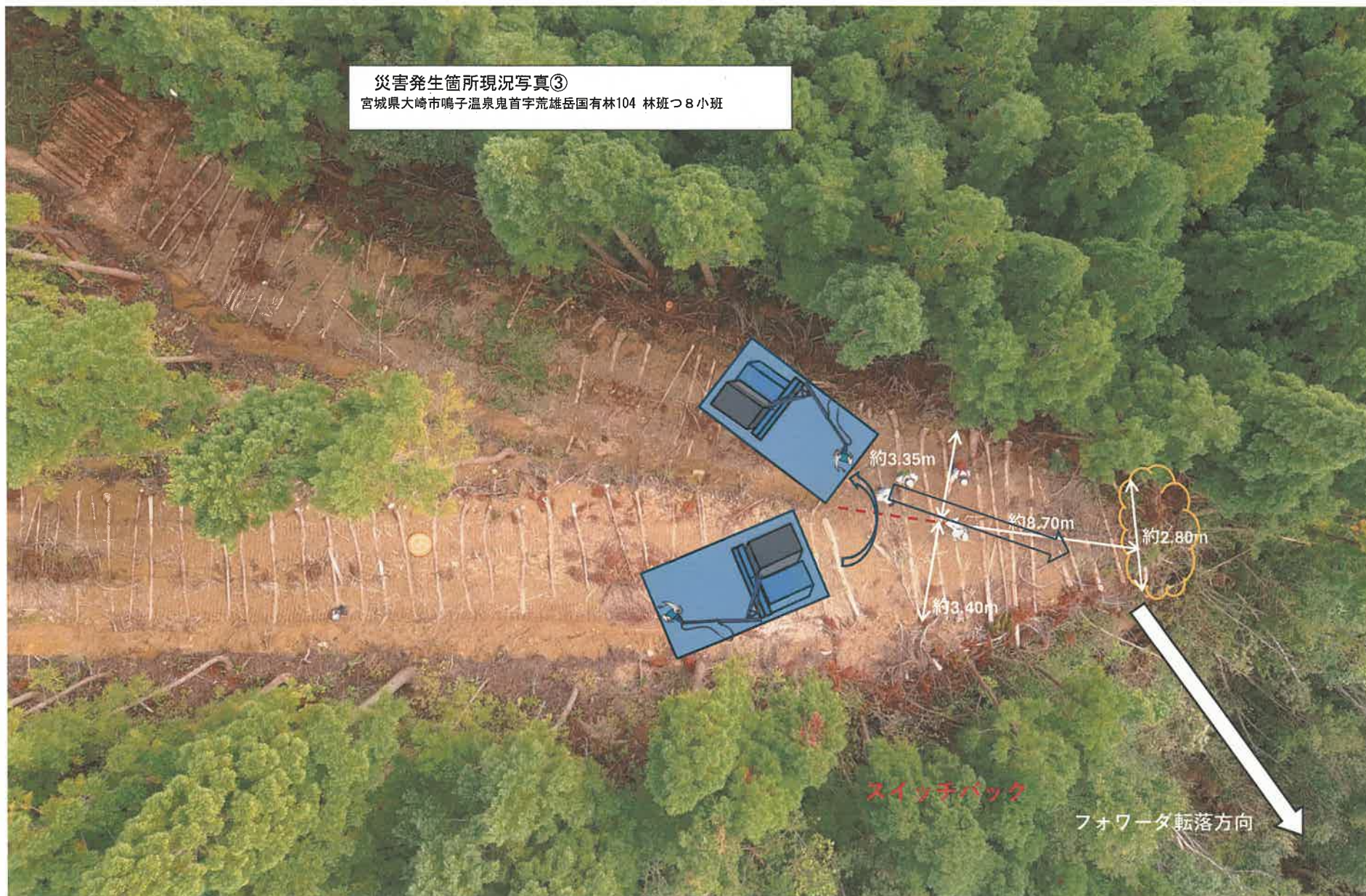
転落箇所からフォワードまで
斜距離 約40m

転落したフォワード



災害発生箇所現況写真③

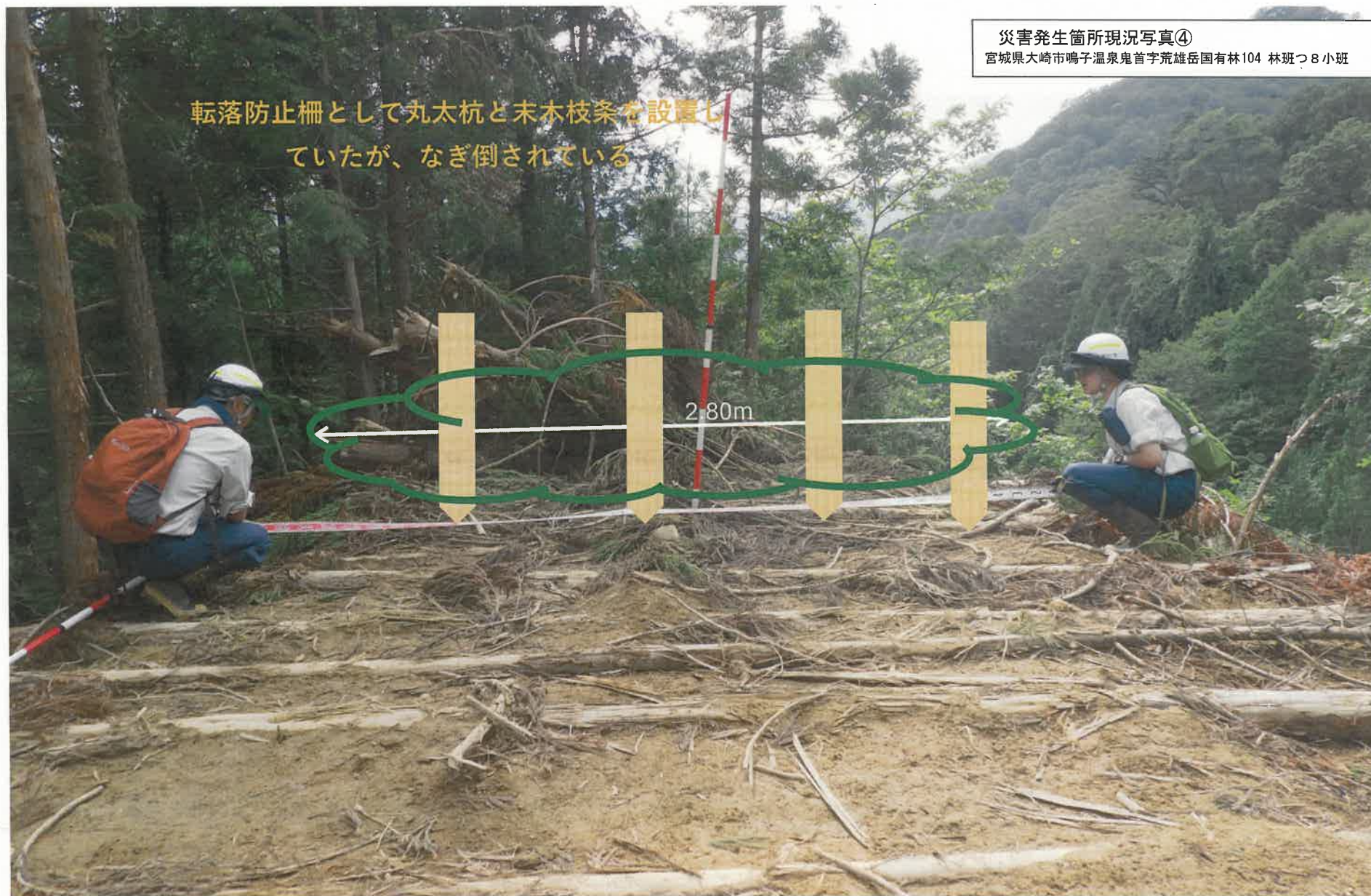
宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林104 林班つ8小班



災害発生箇所現況写真④

宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林104 林班つ8小班

転落防止柵として丸太杭と末木枝条を設置していたが、なぎ倒されている



災害発生箇所現況写真⑤
宮城県大崎市鳴子温泉鬼首字荒雄岳国有林104 林班つ8小班



なぎ倒された丸太杭と立木

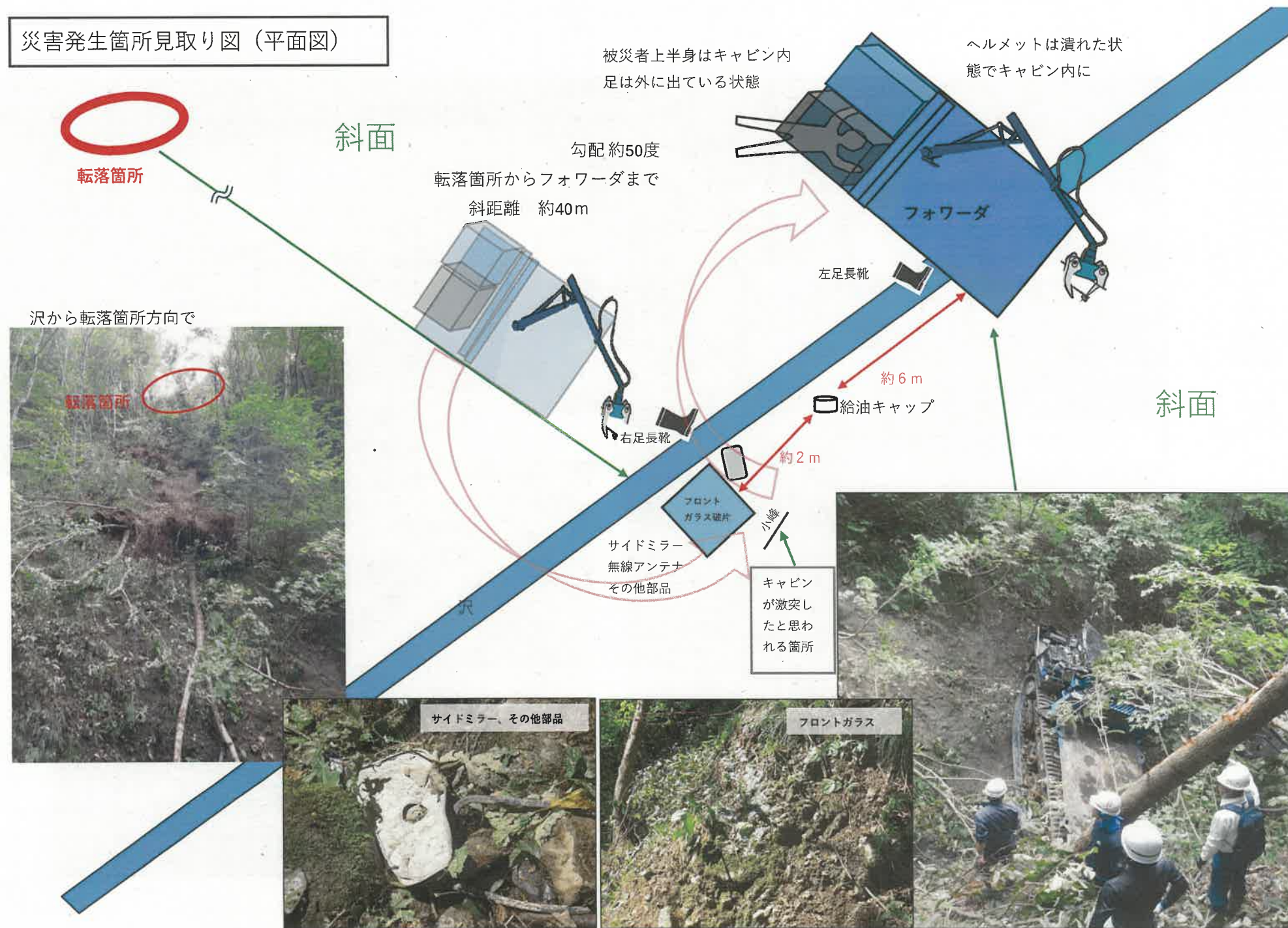
末木枝条を裏から撮影A



末木枝条を裏から撮影B



災害発生箇所見取り図（平面図）





近景写真①



近景写真②



近景写真③



近景写真④

災害発生箇所見取り図（断面図）

